
ネギま！ 殲滅眼と強欲をもつ槍兵

米

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ネギま！ 殲滅眼と強欲をもつ槍兵

【Nコード】

N7142Y

【作者名】

米

【あらすじ】

二槍使い兼殲滅眼持ち兼鋼の錬金術師の強欲の能力持ちが頑張ります。

作者は文才ありません。

プロローグ

こんにちは。

僕の名前は です。あ、スミマセン僕は死んだので前世の名前は喋れないようです。

ん？なにを言ってるかわからないって？今から説明しよう。

1．あれ、ここどこ？なんか真っ暗だな。

2．神（仮）登場。

「貴様は死んだ。が、それは僕のミスでな、極悪人に天罰を下すつもりがお主に下してしまっただ。すまんの」

よく分からないが俺は死んでそれはこいつのせいだと……よし！殺そう！

と、言う訳でいま足元に神（仮）が転がっています。

神「ぐふつ。ま、まあそう言うことだからお主を転生させることにした。そのさい3つ願いを叶えさせてやろう。あっ！スミマセン、威張らないから蹴らないで！」

なに威張ってるんだこいつ。

「まあいい。願い事か……俺が転生する世界はどんなところだ？」

神「魔法や気があり。殺し合いがある所です！サー！」

「それじゃあまずは、漫画伝説の勇者の伝説に出てくる殲滅眼と鋼の錬金術師の強欲の能力。あ、魔改造でその世界最強クラスの一撃でも防げるようにして。殲滅眼も魔改造で気も吸収出来るようにして。」

あと二十年の間ここで修行したいから誰かだしてくれ」

神「分かった。そうだな……」

デイルムツド・オディナなんてどうじゃ。ケルト神話に出てくる
槍兵のなかでも屈指の実力者じゃ」

「まあまかせる。

それと最後をお願いなんだが、俺の家族と兄弟と親を出来るだけ幸
福にしてくれないか？」

神「ふむ。せいぜい十が十一になるくらいたぞ？」

「構わない頼む。」

神「よかろう。お主はこの扉をの向こうにいるデイルムツド・
オディナの所にいけ」

「分かった。」

さあ。来世では死なないうよう頑張るか！

設定

人物 ライガット・オディナ

性別 男

身長 前世 185センチ転生後136センチ

能力 鋼の錬金術師の強欲の能力（魔改造）

伝説の勇者の伝説の殲滅眼（魔改造）

能力値 身体B - 耐久C - 俊敏B } EX

幸運E

宝具B -

【クラス別スキル】

対魔力：A +

ここでは殲滅眼により極限まで効かないとします。

【固有スキル】

心眼（真）：C 修行・鍛錬によって培った洞察力。窮地にお

いて自分の状況と敵の能力を冷静に把握し、その場で残された活路を導き出す“戦闘論理”。チャンスを手繰り寄せられる宝具

『破魔の紅薔薇』
ゲイ・ジャルグ

ランク：B 種別：対人宝具 レンジ：2 } 4 最大捕捉：1人

魔力による防御を無効化する長槍。

魔力によって編まれた防具はこの槍の攻撃に対し効果を持たず、

一切発揮されなくなる。

持っているのは限りなく本物に近い偽物で本物よりもろい。

契約や呪いは覆せない。

『必滅の黄薔薇』
ゲイ・ボウ

ランク：B 種別：対人宝具 レンジ：2 } 4 最大捕捉：1人

回復不能の傷を負わせる呪いの槍。

この槍によるダメージはHPの上限そのものが削減されるため、
いかなる治癒魔術、再生能力をもつても『傷を負った状態』
にまでしか回復出来ない。

転生しました！……あれ？

あれから二十年。

師匠に鍛えられたいぶ強くなりました。（実はすでに本気のディ
 ルムッド・オディナといい勝負をするほど。つまり英雄なみ。）

「ディナ、貴様はもう十分強くなった。それゆえ、わが名である『オ
ディナ』を与えよう。」

「ありがとうございます、師匠。」

神「準備はいいな？おっと。忘れてた。餞別じゃ。受けとれ。」

これは！

「ゲイ・ボウとゲイ・ジャン又じゃないか! どうして?」

神「それは限りなく本物に近い偽物じゃ。本物よりはもろいが能力はほぼ同じじゃ。それではがんばってこい！」

「デイ、貴様の活躍、期待してるぞ！」

「はい！それでは！」

俺は扉を抜け、転生する。あれ

「また子供になるなら槍とかどうするのか？まあいいか。」

で、結果転生したのは

「は……はははははははははははははははははは！ やった、
やっただんだ！ ありとあらゆる魔法を吸収し、身体強化をできる殲滅
眼、ありとあらゆる物理攻撃を防ぐ最強の楯！ そして旧世界の英雄
ディルムツド・オデイナの戦闘能力を持った最強種であるあらたな
生物を作り上げたぞ！！！」

はい、分かります？ 人造人間として生まれました！ なんと
いうご都合主義！ 設定すべてこの人がつくったことになりました！
まあとにかくさっさとここからにげないとな。

「そこまでだ！警備団だおとなしくしろ！」

「くそ！しかしこいつがいれば！」

なんか考えて事してたらいろいろあり、解放されそうです。よし！向こうの人に保護してもらおう。

ガシャン！しゅううううううう

「くそ！気よつける。なにがくるか分からんぞ！」 「はは

ははははは！貴様らではこいつには勝てんよ。ははははははんぐつ！貴様な、何をしている敵は向こうだ！ま、まてやめろ！た、たすけギヤ ーーーーー！」

取りあえず俺を作り上げたやつは気絶させた。え？ややこしいって？そこらへんはほら、作者の文才がね？

ま、まあこれで向こうの人にも敵意がないことを分かってくれないかね？

「こちらの言葉は分かるか？」

コク

「喋れるか？」

「少し……」

「何故あの人間を殺した？」

「何かあの人は企んでいたから。それに殺してない。気絶してるだけ。」

「そうか……ではついてこい皇帝陛下にご報告せねば」

「分かった。」

さてさて。どんな世界かな。

あ、二槍は俺だけが使える武器として俺を作り上げたやつがつくっていました。なにげすげえなあいつ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7142y/>

ネギま！ 殲滅眼と強欲をもつ槍兵

2011年11月21日14時03分発行